

公印省略

6 教教第 2 2 9 2 号

令和 7 年 2 月 1 4 日

各大学・短期大学長 殿

福岡県教育委員会教育長

令和 8 年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験における
大学等推薦特別選考及び大学 3 年生チャレンジ特別選考の実施について

このことについて、別添のとおり実施しますのでお知らせします。

つきましては、大学等推薦特別選考及び大学 3 年生チャレンジ特別選考による出願を希望する学生の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますようお願いいたします。

なお、福岡県ホームページの以下の場所にも掲載していますので、各種様式等をダウンロードして使用してください。

<実施要項、各種様式の掲載場所>

○ 大学等推薦特別選考

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/daigakutousuisen08.html>



○ 大学 3 年生チャレンジ特別選考

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/daigakuchallenge08.html>



【本件連絡先】

福岡県教育庁教育総務部
教職員課市町村立学校係
TEL : 092-643-3892

令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験
大学等推薦特別選考実施要項

福岡県教育委員会

1 推薦の対象となる大学等

推薦の対象となる試験区分・教科(科目)の教育職員免許状(普通免許状)の一種、二種又は専修免許状取得の課程認定を受けている短期大学、大学、大学院、教職大学院(以下「大学等」という。)とする。

※ 大学間の協定に基づき、他大学の科目履修により推薦の対象となる試験区分・教科(科目)の免許状が取得できる場合は、課程認定を受けているものとみなす。

2 推薦の対象となる試験区分・教科(科目)

試験区分	教科(科目)
小学校教員(一般)	
小学校教員(英語有資格者)	
中学校教員	実施する全教科
特別支援学校教員	実施する学部の全教科(科目)

※ 推薦人数の上限なし

3 推薦要件

推薦の対象となる者は、福岡県公立学校教員(政令市を除く。)を第一志望とし、次の(1)から(5)までの全ての要件を満たす者とする。

- (1) 令和8年3月31日までに大学等を卒業(修了)見込みの者
- (2) 受験する試験区分・教科(科目)の普通免許状(特別支援学校教員については、試験区分・教科(科目)の普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状)を令和8年3月31日までに取得又は取得見込みの者
- (3) 昭和41年4月2日以降に出生した者(令和8年4月1日現在59歳未満の者)
- (4) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- (5) 学業成績が優秀な者(※)のうち、公立学校教員としての適性があるとして大学等が推薦する者

※ 取得単位科目の評価が「優」「良」「可」のうち、「良」以上が8割以上でかつ「優」以上が5割以上であること。

ただし、「優」「良」「可」の評価は、大学等において100点満点に換算し、以下のとおりとする。

なお、大学院及び教職大学院の区分から推薦する者については、大学院及び教職大学院での取得単位科目の成績評価とし、大学での成績評価は通算しない。

評価	点数
優	80点以上
良	70点以上80点未満
可	60点以上70点未満

4 小学校教員（英語有資格者）の受験資格

受験資格
次の①～⑤のいずれかを満たす者 ①中学校教諭（英語）又は高等学校教諭（英語）免許状を有する者 （取得見込みの者を除く） ②実用英語技能検定 2級以上 合格者 （令和2年4月1日以降に合格したものに限り） ③TOEIC 550点以上 取得者 （令和2年4月1日以降に取得したスコアに限り） ④TOEFL iBT 42点以上 取得者 （令和5年4月1日以降に取得したスコアに限り） ⑤上記①～④と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者

※ ⑤については、具体的な申請内容に基づき、要件を満たすか個別に判断するものとする。

5 特別選考の内容

- ・ 審査で推薦要件を満たしていると認めた者は、第一次試験を免除する。
- ・ 第二次試験は、一般選考の受験者と同じく実施する。

6 推薦手続

(1) 提出書類

次の①～⑦の書類を大学等で取りまとめの上、「特定記録郵便（レターパック可）」で提出するものとする。

なお、①～⑦の提出書類とは別に、被推薦者による電子申請等の出願が必要となること。その際、選考区分は「大学等推薦特別選考」とすること。

※ 受付期間内に被推薦者による電子申請等の出願がなかった場合は、出願を受け付けることはできないこと。

① 推薦書類送付状【様式1】

② 推薦書【様式2】

③ 自己PR用紙【様式3】

④ 成績内訳表【様式4】

⑤ 成績証明書（大学所定の様式）

⑥ 返信用封筒（第一次試験結果通知用）（推薦者全員分）

ア 「長形3号」の封筒に110円切手を貼り、被推薦者の郵便番号、住所及び氏名を明記すること。

イ 封筒の表の左下に「試験結果通知用」と朱書きすること。

ウ 封筒の裏の左下に、下記「(3) 提出先」の提出先を記入すること。

エ 糊付封筒又は開封口に両面テープ等を貼り付けた封筒を提出すること。

⑦ 小学校教員（英語有資格者）の受験資格を証明する書類の写し

※ 小学校教員（英語有資格者）受験希望者で、上記「4 小学校教員（英語有資格者）の受験資格」の資格を有する者のみ提出すること。

※ 証明書類は、英検合格証明書や公開テスト公式認定証等とする。

(2) 受付期間

令和7年4月1日（火）～令和7年4月30日（水）※ 消印有効

(3) 提出先

〒812-8575 福岡県福岡市博多区東公園 7 番 7 号
福岡県教育庁教育総務部教職員課 市町村立学校係

7 大学等推薦特別選考対象者の決定等

- ・ 審査の結果については、令和 7 年 5 月 16 日（金）までに大学等へ発送する。
被推薦者への連絡は大学等から行うこと。
- ・ 審査で推薦要件を満たしていないと判断された者は、同一の試験区分・教科
（科目）の一般選考に出願したものとみなし、結果通知の際に併せて通知するものとする。
- ・ 大学等推薦特別選考対象者の決定後に、対象者が受験を辞退する場合（受験し
なかった場合も含む。）は、当該対象者を推薦した大学等が推薦取り下げ書（様式
任意）を福岡県教育委員会宛に提出するものとする。

8 その他

この実施要項に定める以外の事項は、「令和 8 年度福岡県公立学校教員採用候補者
選考試験実施要項」（令和 7 年 3 月公表予定）によるものとする。

【問い合わせ先】

福岡県教育庁教育総務部教職員課
市町村立学校係

TEL：092-643-3892

福岡県公立学校教員採用候補者選考試験
大学等推薦特別選考
【様式1】

令和7年 月 日

推薦書類送付状

大 学 等 名	
担 当 部 署	
担 当 者 名	
連絡先電話番号	

試験区分	教科（科目）	推薦人数
小学校教員（一般）	—	人
小学校教員（英語有資格者）	—	人
中学校教員	国語	人
	社会	人
	数学	人
	理科	人
	音楽	人
	美術	人
	保健体育	人
	技術	人
	家庭	人
	英語	人
特別支援学校教員	—	人
合 計	—	人

【様式2】

令和7年 月 日

福岡県教育委員会 殿

大学

学 (部) 長 印

推薦書

令和８年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験における大学等推薦特別選考における推薦要件を満たす者として、次の者を推薦します。

※ 試験区分の番号を○で囲んでください。

試験区分（校種等）	教科（科目）
1 小学校教員（一般）	（ ）
2 小学校教員（英語有資格者）	
3 中学校教員	
4 特別支援学校教員（小学部）	
5 特別支援学校教員（中学部）	
6 特別支援学校教員（高等部）	

ふりがな 氏 名		生年月日	昭和・平成	年	月	日
学部・学科 (研究科)						
卒業・修了 見込年月日	令和 年 月 日 卒業・修了見込					
取得(見込) 免許状						

福岡県公立学校教員として推薦する点	

記載責任者（職・氏名）	
連絡先（電話番号）	

令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験 自己PR用紙

※ 受験番号欄は記入しないでください。

※ 試験区分の番号を○で囲んでください。

	受験番号	
試験区分（校種等）	教科 （科目）	ふりがな 氏 名
1 小学校教員（一般） 2 小学校教員（英語有資格者） 3 中学校教員 4 特別支援学校教員（小学部） 5 特別支援学校教員（中学部） 6 特別支援学校教員（高等部）	()	

1 自己PR（志願理由も含めて記入すること）

--

2 活動の記録

	高校・大学における部活動等	その他の活動 (ボランティア活動等)
部（団体） ・活動名 ・活動期間等 役職等 実績、段・級等		

※ 特段の事情がない限り、自筆で記入してください。

成績内訳表

令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験における大学等推薦特別選考に推薦する下記の者の成績の内訳は次のとおりです。

記

大学等名		ふりがな 氏 名	
------	--	-------------	--

〔 取得単位科目 〕

優	個
良	個
可	個
優・良・可の合計	個
優＋良の割合 (推薦基準は8割以上)	% (小数点第2位を四捨五入)
優の割合 (推薦基準は5割以上)	% (小数点第2位を四捨五入)

※ 100点満点に換算し、優は80点以上、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とする。

福岡県公立学校教員採用候補者選考試験

大学等推薦特別選考に関する Q&A

Q 1 既卒生は、推薦の対象になりますか？

A：なりません。当該大学等に在籍し、かつ当該年度末に卒業（または修了）見込であることが条件ですので対象外とします。

Q 2 特別専攻課程（1年）は、推薦の対象になりますか？

A：なりません。推薦要件の1つである学業成績が優秀かどうかの判断が難しいと思われるので対象外とします。

Q 3 他大学で取得した認定科目等は、取得科目に含めますか？

A：大学間の協定に基づき、他大学の科目履修により推薦の対象となる試験区分・教科（科目）の免許状が取得できる場合は含めてください。なお、同大学で全日制課程と通信課程のような課程が異なる科目の取得単位は合算してください。

Q 4 GPA を利用している場合は、どのように対応させればいいですか？

A：一般的に、4、3→優、2→良、1→可、0→不可となります。その他、大学独自の評価基準を利用している場合などは、対応がわかる資料の添付をお願いします。

Q 5 推薦対象者は、大学等からの推薦とは別に個人での手続きが必要ですか？

A：電子申請等で出願が必要です。大学等推薦特別選考で出願してください。なお、審査で推薦要件を満たしていないと判断された場合、同一の試験区分・教科（科目）の一般選考での受験となります。

Q 6 大学推薦と大学院入試の併願は可能ですか？

A：可能です。どちらも合格した場合、大学院で受験教科の専修免許状を取得見込みの場合のみ採用を最長2年間延長することができます。

Q 7 大学推薦において中小併願や中高併願での受験は可能ですか？

A：推薦の対象となる試験区分内でのみ併願受験（中小併願・中特併願）が可能です。中高併願はできません。

令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験
大学3年生チャレンジ特別選考実施要項

福岡県教育委員会

1 推薦の対象となる大学等

推薦の対象となる試験区分・教科(科目)の教育職員免許状(普通免許状)の一種、二種又は専修免許状取得の課程認定を受けている短期大学、大学又は大学院(以下「大学等」という。)とする。

※ 大学間の協定に基づき、他大学の科目履修により推薦の対象となる試験区分・教科(科目)の免許状が取得できる場合は、課程認定を受けているものとみなす。

2 推薦の対象となる試験区分・教科(科目)

試験区分	教科(科目)
小学校教員(一般)	
小学校教員(英語有資格者)	
中学校教員	実施する全教科
特別支援学校教員	実施する学部の全教科(科目)

※ 推薦人数の上限なし

3 推薦要件

推薦の対象となる者は、福岡県公立学校教員(政令市を除く。)を第一志望とし、次の(1)から(4)までの全ての要件を満たす者とする。

- (1) 大学3年生等で、令和9年3月31日までに卒業(修了)が見込まれる成績を修めていると大学等が判断する者

※ 大学3年生等とは、大学等の最終年次の1年前とし、大学等に所属していない科目等履修生は含まない。

- (2) 受験する試験区分・教科(科目)の普通免許状(特別支援学校教員については、試験区分・教科(科目)の普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状)を令和9年3月31日までに取得又は取得予定の者

- (3) 昭和42年4月2日以降に出生した者(令和8年4月1日現在58歳未満の者)

- (4) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

4 小学校教員(英語有資格者)の受験資格

受験資格
次の①～⑤のいずれかを満たす者
①中学校教諭(英語)又は高等学校教諭(英語)免許状を有する者 (取得見込みの者を除く)
②実用英語技能検定2級以上合格者 (令和2年4月1日以降に合格したものに限る)
③TOEIC 550点以上取得者 (令和2年4月1日以降に取得したスコアに限る)
④TOEFL iBT 42点以上取得者 (令和5年4月1日以降に取得したスコアに限る)
⑤上記①～④と同等の資格を有する者の中で特に福岡県教育委員会が認める者

※ ⑤については、具体的な申請内容に基づき、要件を満たすか個別に判断するものとする。

5 特別選考の内容

- ・ 審査で推薦要件を満たしていると認めた者は、大学3年生等次に第一次試験を受験可能とする。
- ・ 第一次試験合格者は、同一の試験区分・教科（科目）に出願する場合に限り、翌年度の第一次試験を免除し、第二次試験からの受験とする。
※ 翌年度には被推薦者による電子申請等の出願が必要であること。
- ・ 第一次試験の試験内容は、一般の受験者と同一内容とし、同一日時に受験するものとする。
なお、小学校教員（英語有資格者）受験者は、第一次試験において「専門教科」試験内の「英語に関する試験」を免除する。

6 推薦手続

(1) 提出書類

次の①及び②の書類を大学等で取りまとめの上、「特定記録郵便（レターパック可）」で提出するものとする。

なお、①及び②の提出書類とは別に、被推薦者による電子申請等の出願が必要となること。その際、選考区分は「大学3年生チャレンジ特別選考」とすること。

※ 受付期間内に被推薦者による電子申請等の出願がなかった場合は、出願を受け付けることはできないこと。

① 推薦者一覧表【様式1】

② 小学校教員（英語有資格者）の受験資格を証明する書類の写し

※ 小学校教員（英語有資格者）受験希望者で、上記「4 小学校教員（英語有資格者）の受験資格」の資格を有する者のみ提出すること。

※ 証明書類は、英検合格証明書や公開テスト公式認定証等とする。

(2) 受付期間

令和7年4月1日（火）～令和7年4月30日（水）※ 消印有効

(3) 提出先

〒812-8575 福岡県福岡市博多区東公園7番7号
福岡県教育庁教育総務部教職員課 市町村立学校係

7 大学3年生チャレンジ特別選考対象者への連絡

審査で不備があった者については、令和7年5月16日（金）までに大学等に連絡する。被推薦者への連絡は大学等から行うこと。

8 その他

この実施要項に定める以外の事項は、「令和8年度福岡県公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」（令和7年3月公表予定）によるものとする。

【問い合わせ先】

福岡県教育庁教育総務部教職員課
市町村立学校係

TEL：092-643-3892

[illegible]

福岡県公立学校教員採用候補者選考試験

大学3年生チャレンジ特別選考に関する Q&A

Q 1 推薦対象者は、大学等からの推薦とは別に個人での手続きが必要ですか？

A：電子申請等で出願が必要です。大学3年生チャレンジ特別選考で出願してください。なお、受付期間内に
出願がなかった場合は、出願を受け付けることはできません。

Q 2 翌年度の第二次試験を受験する場合も出願が必要ですか？

A：一般の受験者と同様に
出願が必要です。第一次試験免除を申請する場合は、出願時に大学3年生等次の
第一次試験結果通知書の写しが必要になりますので大切に保管をしておいてください。なお、翌年度に
試験区分等を変更する場合は、第一次試験からの受験となります。

Q 3 チャレンジ特別選考において中小併願や中高併願での受験は可能ですか？

A：推薦の対象となる試験区分内でのみ併願受験（中小併願・中特併願）が可能ですが、中高併願はできま
せん。

Q 4 第一次試験は、4年生を含む一般の受験者と合わせて選考されますか？

A：一般の受験者とは別枠で選考し、可否を判定します。

Q 5 併願受験をした場合、翌年度の第二次試験はどうなりますか？

A：大学3年生等次に第一次試験を中学校教員で合格した者は、翌年度に同一の併願区分で第二次試験を受
験することになります。第一次試験を第二希望校種で合格した者は、第二希望校種の試験区分で第二次
試験を受験することになります。

Q 6 休学・留年等した場合は、第一次試験免除を翌々年度に延長することはできますか？

A：できません。第一次試験免除は翌年度の試験に限ります。